

2024年7月1日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮田 裕彦
(コード番号 6269 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

海洋プラットフォーム向け検査ドローンの共同研究開発契約をテラドローンと締結 ～将来的な検査作業の省人化による業界貢献に向け協力、短期的には検査効率を3倍に～

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:宮田 裕彦、以下「当社」と)、Terra Drone 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表:徳重徹、以下「テラドローン」)は、海洋プラットフォーム向け検査ドローンの共同研究開発契約(以下「本契約」)を締結したことをお知らせいたします。本契約は、2023年11月7日に両社が締結した覚書に基づき実施するものです。

2023年11月以降、当社はブラジルでオペレーションを行うFPSO(Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)の原油貯蔵タンク内の船体板厚計測業務に対してテラドローンのドローン技術を導入し、恒常的に使用しています。この結果、作業員による高所作業の低減等、より安全に検査を実施できるようになりました。しかし、過酷な作業環境である海洋プラットフォーム向けにさらなるドローン検査技術の最適化が必要で、板厚計測の実施・効率等の課題から、作業員による検査業務を完全にドローンで代替するには至っておりません。

特にFPSOなどでは、20年以上にわたり海洋で操業し続けるために、アセット・インテグリティ^{※1}が重視されます。原油貯蔵タンクの定期的な検査は欠かせない一方で、定められた乗船人数の中で生産作業と並行して検査作業を行わなければならないという制約があります。こうした背景から、海洋プラットフォームでの省人化は業界の共通した課題の一つとなっています。

当社とテラドローンは、将来的に原油貯蔵タンク内での検査作業を完全にドローンに代替することを目指し、現場からのフィードバックをもとにした改善点の洗い出し等、技術的な議論を重ね、海洋プラットフォーム特有の過酷な環境に対応したドローン検査技術を業界に先駆けて開発することに合意しました。ドローン検査の技術革新により、短期的には検査効率を現状の3倍にするとともに、検査単価を削減させることを目指します。これらの取り組みにより、本契約を通じて開発するドローン検査技術を当社FPSOのみならず広く業界に浸透させ、海洋プラットフォーム操業における業界の共通課題である労働安全環境向上と省人化に貢献することを共通のビジョンとして掲げております。



The graphic features the MODEC and TerraDrone logos at the top. The main text is in Japanese, announcing a joint development of inspection drones for FPSOs. It lists two key benefits: 01. 3x inspection efficiency and 02. cost reduction. A downward arrow points to the goal of contributing to industry labor safety and automation. The background shows a large FPSO vessel at sea with a drone flying above it.

MODEC **TerraDrone**

海洋プラットフォーム向け
検査ドローン共同開発

01 検査効率を3倍
02 検査単価を削減

▼

業界の労働安全環境向上と省人化に貢献

本契約により、両社は海洋プラットフォームの検査作業における安全性の向上・省人化・効率化を実現し、環境、経済、社会的な観点からサステナブルな海洋プラットフォームの操業に貢献してまいります。

<用語・説明>

※1: アセット・インテグリティ

物理的資産(設備やインフラ)が安全かつ効率的に機能し、維持されること。安全性、信頼性、コスト削減、法規制遵守が確保され、競争力と持続可能な成長が期待される。

Terra Drone 株式会社について

「Unlock “X” Dimensions(異なる次元を融合し、豊かな未来を創造する)」というミッションを掲げ、東京に本社を置き、国内外の 11 か国において特許取得済みで自社開発製の測量用・点検用ドローンを石油ガス・化学・建設業界などへ提供しています。ドローンを用いた非破壊検査作業に関して、世界各国での豊富な実績と高い研究開発力を有しています。また、運航管理システム(UTM)を展開し、世界 8 か国で導入実績を持つ、空飛ぶクルマやドローンの開発及びソリューションを提供するサービスプロバイダーです。<http://www.terra-drone.net>

三井海洋開発株式会社について

FPSO をはじめとする海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の EPCI (Engineering, Procurement, Construction and Installation: 設計から機器購入、建造、据付までの一括工事)、リース、及びオペレーション&メンテナンス(運転・保守点検)サービスを一貫して提供する日本で唯一の企業です。リーディングカンパニーとして、業界全体が抱える課題に取り組むべく、次世代の検査技術を探求しています。<https://www.modec.com/jp>

以上